

令和3年秋の叙勲伝達式及び在外公館長表彰式の実施

5月20日、令和3年秋の叙勲伝達式及び在外公館長表彰式がパラナ日伯文化連合会において実施され、酒井政廣氏が旭日単光章単光章を受章されたほか、ルシアノ・マツモト氏、ペドロ・ヒロシ・サトウ氏、イワオ・ミヤモト氏が在外公館長表彰を受賞されました。

叙勲伝達式

酒井政廣氏の功績

ロンドリーナ市に日本の教育をカリキュラムに取り入れた「めぐみ学園」を創設し、校長として長年にわたり地域の教育水準向上及び日本的価値観の普及に尽力。日系人子弟が多く在籍する同学園では日本語や日本文化の授業を教育課程に組み込んでおり、世代交代が進む日系社会の中で若者への日本語、日本文化の継承に貢献している。また、パラナ教育連合会やロンドリーナ教育研究会で会長を歴任し、日本語教育のための教材作成や教師間のネットワーク形成、研修会の実施等を通じた教育水準の向上に努め、地域における日本語教育の発展に貢献した。



叙勲受章者及びご親族と濱田総領事

在外公館長表彰

ルシアノ・マツモト

地域の日系イベントや活動に常に参加しており、ロンドリーナ市の日系社会の団結と若手日系人の職業能力開発や人間的成長を目的とする「インテグラ・ニッケイ」の創業者として、若手日系社会の向上及び日本文化の普及に貢献している。また、2019年に在クリチバ日本国総領事館の支援の下遂行されたプロジェクト「オカエリ」の共同発案者として、地域における日系社会の発展に寄与した。



濱田総領事、マツモト氏及びご親族

ペドロ・ヒロシ・サトウ

ロンドリーナ文化体育協会会長として、約 5 年に亘り地域の日本文化普活動行い、コロナ禍の中ほとんどの活動が中断されたにもかかわらず、同協会の維持に大変貢献した。また、2018 年に行われたのブラジル移民 110 周年記念に当時の眞子内親王殿下がロンドリーナ市を訪問した際、会長として同協会及び地域の日系社会の紹介や日程調整などに尽力した。



濱田総領事、サトウ氏及びご親族

イワオ・ミヤモト

地域の農家へより良い農業環境を提供することを目的とする「Sementes Mauá」社を創設、現在でも所有者、ブラジル南部で最大の大豆生産者として活躍しており、パラナ州での現地日系人の社会的地位や名声の向上に貢献した。また、1988年に行われた、ブラジル移民80周年を記念するエキスポ移民80では委員会会長を務め、同イベントの成功に寄与した。更にロンドリーナ西宮協会会長として、姉妹都市提携の強化、日伯の友好親善及に貢献した。



濱田総領事、ミヤモト氏及びご親族



受章者の皆さま